

# 公益財団法人京都市国際交流協会

## 第1 法人の概要

### 1 代表者

理事長 千玄室

### 2 所在地

京都市左京区粟田口鳥居町2番地の1

### 3 電話番号

075-752-3010

### 4 ホームページアドレス

<http://www.kcif.or.jp/>

### 5 設立年月日

平成元年1月18日

### 6 基本財産

100,000千円（うち本市出えん額 100,000千円，出えん率 100.0%）

### 7 事業目的

京都において、歴史、文化その他の地域特性を生かした国際交流活動を推進することにより、市民レベルの相互理解と友好親善を深め、京都の国際化に寄与すること。

### 8 業務内容

- (1) 国際交流を推進するための事業
- (2) 多文化共生社会を推進するための事業
- (3) 地域の国際交流団体の活動の振興
- (4) 留学生の支援
- (5) 姉妹都市交流の促進
- (6) 京都市国際交流会館の管理運営受託
- (7) その他協会の目的を達成するために必要な事業

### 9 所管部局

総合企画局国際化推進室（TEL075-222-3072）

### 10 役員名等

#### (1) 理事長

千玄室

#### (2) 専務理事

山内清

#### (3) 理事

有田典代，小川伸彦，陳萍，高木壽一，高田光治，仲尾宏，浜田麻里，  
牧敬二（総合企画局国際化推進室長）

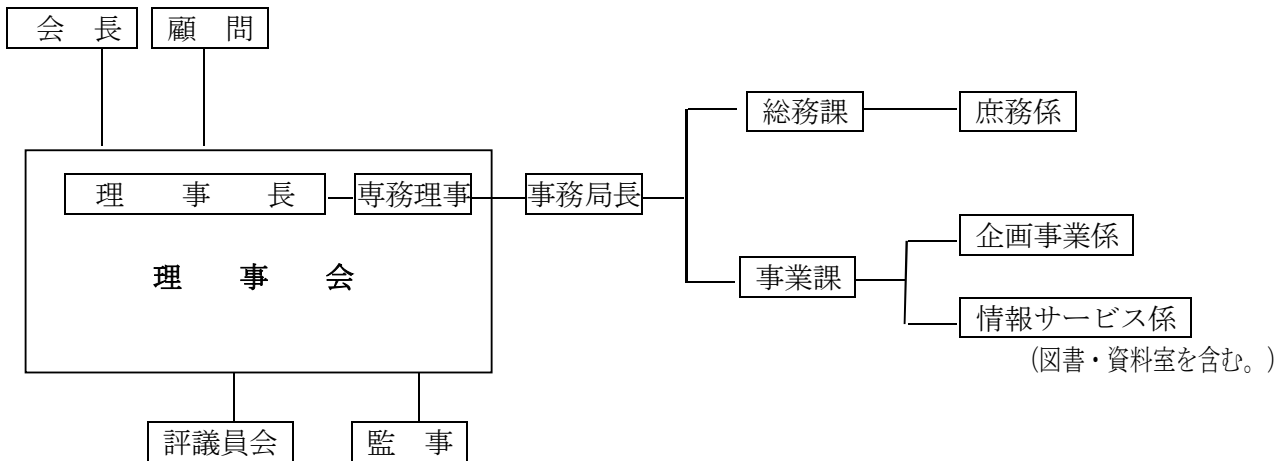
#### (4) 監事

山本亘（総合企画局総合政策室長），藤井龍美

### 11 常勤職員数

19人（うち本市派遣職員0人）

12 組織機構



第2 経営状況

1 平成 27 年度決算

(1) 事業報告

ア 市民への情報提供, 相談事業

- (ア) 情報サービス関連
- (イ) 図書・資料室の運営
- (ウ) 相談関連

イ 国際交流団体等との連携事業

- (ア) 京都国際交流団体情報ネットワーク (kokoka 国際交流団体ねっと)
- (イ) 東日本大震災被災者支援事業
- (ウ) 企業等コラボ事業
- (エ) 名義後援等による国際交流団体活動の支援

ウ 共生社会を促進していくための担い手育成事業

- (ア) ボランティア活動育成事業
- (イ) 担い手育成事業
  - a 国際交流市民活動グループ育成支援事業「COSMOS」
  - b インターン受入事業
  - c 社会見学受入事業
  - d 日本語教室開講に対する支援

エ 異文化理解・多文化共生社会への促進事業

- (ア) 異文化理解・多文化共生社会を促進するためのフォーラム・セミナー等
  - a ロングステイセミナー「ニュージーランドでロングステイ」
  - b 「チョゴリときもの」シリーズⅡ 第23回 ―参政権―  
(特別永住者としてのコリアンの歴史や現状に対する理解を深めるとともに, 日本の真の国際化, 豊かな共生社会の推進を考える連続フォーラム)
  - c フォーラム「チョゴリときもの」No.22 音声起稿  
(連続フォーラム「チョゴリときもの」の内容をPDFに取りまとめてWEBで公開し, 在日コリアンの歴史や現状への理解を促進)
- (イ) 異文化理解を促進するための交流活動
  - a kokoka オープンデイ 2015～今から ここから あなたから～  
(京都市国際交流会館の存在を知っていただくことを目的に開催する国際交流イベント)
  - b 国際理解プログラム「PICNIK」
  - c 開発教育入門セミナー ～世界の中の私～

- d 子どもワールドフェスティバル
- e 世界の絵本展「絵本のなかのイタリア」
- f KYOTO・ふれあい講座「はじめてのお茶」
- g やさしい日本語（初心者向け日本語学習講座）
- h ほっこりBOOK カフェ（多文化共生社会の基本概念を広めるために、外国籍市民と日本人がお互いの意見を交換することで、多様なものの見方や考え方を知る事業）
- i Malam Indonesia インドネシアの夕べ2015
- j 京都市国際文化市民交流促進サポート事業（京都市内の団体からの依頼に応じて、研修やイベントなどの各種催しに、外国にルーツを持つ方々を講師として派遣する事業）
- k インド芸術祭2015
- l 京都コリアフェスティバル2015
- m タヒチアンダンス☆パラダイス！
- n 警察官を対象とした国際理解促進の取組
- (ウ) 多文化共生社会へのまちづくり
  - a 医療通訳派遣事業
  - b コリアンサロン「めあり」（朝鮮半島の歴史、文化の紹介や在日韓国・朝鮮人に対する理解を目指し、韓国民団京都府本部、朝鮮総聯京都府本部、当協会の3団体が共同で実施する文化事業）
  - c 外国人のための住宅支援事業
  - d 健康フィエスタ Health Fiesta（外国籍市民を対象とする健康増進及び普及啓発事業）
  - e 外国籍市民コミュニケーション支援事業（行政通訳・相談事業、行政通訳相談員実務研修、京都市新生児訪問等通訳者派遣）
  - f 災害時における外国人支援（「地震・緊急時行動マニュアル」の発行、「京都市総合防災訓練」への参加、防災訓練、多言語便利情報（外国籍市民向けメールマガジン）の運営）
  - g 多文化コミュニティ協働事業「多文化おもしろゼミナール」、第2回グローバルセッション「外国につながる子どもたちの教育～学校・文化・ことばを考える～」
  - h 錦林東山学区民体育祭への参加
  - i グローバル婚活 koko コン
- オ 留学生との協働、留学生への支援、留学生との交流事業
  - (ア) 京都地域留学生交流推進協議会への参画
  - (イ) 京都市外国人留学生国民健康保険料補助事業
  - (ウ) 張鳳俊奨学基金奨学金支給事業
  - (エ) 留学生のための就職支援事業
  - (オ) 留学生優待プログラム
  - (カ) 外国人歓迎会
  - (キ) 来日直後留学生支援業務
- カ 広報・出版事業
  - (ア) 広報・出版関係（年報『Annual Report』の発行）
  - (イ) 広告関係
  - (ウ) 京都市避難所／広域避難場所 Map の配布
- キ 姉妹都市コーナー・展示室の運営及び姉妹都市関連事業
  - アートが繋ぐ国際交流！展示室リニューアルプロジェクト（クラウドファンディングを利用した改修プロジェクト）の実施
- ク 京都市国際交流会館の運営
  - (ア) 貸施設関係
  - (イ) 京都市国際交流会館屋外使用・館内ロビー等使用
  - (ウ) 団体事務室の入居団体及びレストランとの連携

(エ) 岡崎魅力づくり推進協議会への参画

(オ) 「春！kokoka おもてなし広場」の実施（日本庭園を無料開放するとともに、夜間は建物のライトアップ等を実施）

ケ 理事会等の開催

(2) 財務諸表

貸借対照表

平成28年3月31日現在

(単位：千円)

| 科 目                | 当年度            | 前年度            | 増減              |
|--------------------|----------------|----------------|-----------------|
| <b>I. 資産の部</b>     |                |                |                 |
| 1. 流動資産            |                |                |                 |
| 現金                 | 442            | 344            | 98              |
| 預金                 | 67,222         | 50,316         | 16,906          |
| 未収金                | 2,842          | 1,824          | 1,017           |
| 流動資産合計             | [70,506]       | [52,485]       | [18,021]        |
| 2. 固定資産            |                |                |                 |
| (基本財産)             |                |                |                 |
| 投資有価証券             | 100,000        | 100,000        | 0               |
| 基本財産合計             | (100,000)      | (100,000)      | (0)             |
| (特定資産)             |                |                |                 |
| 退職給付引当資産           | 63,645         | 79,654         | △ 16,009        |
| 特定事業運営基金           | 100,000        | 100,000        | 0               |
| 特定資産合計             | (163,645)      | (179,654)      | (△ 16,009)      |
| (その他固定資産)          |                |                |                 |
| 定期預金               | 2,099          | 12,099         | △ 9,999         |
| 投資有価証券             | 29,936         | 19,984         | 9,952           |
| 什器備品               | 210            | 410            | △ 199           |
| 絵画等                | 9,700          | 9,700          | 0               |
| 保証金                | 0              | 600            | △ 600           |
| その他固定資産合計          | (41,946)       | (42,792)       | (△ 846)         |
| 固定資産合計             | [305,591]      | [322,447]      | [△ 16,856]      |
| <b>資産合計</b>        | <b>376,097</b> | <b>374,932</b> | <b>1,165</b>    |
| <b>II. 負債の部</b>    |                |                |                 |
| 1. 流動負債            |                |                |                 |
| 未払金                | 22,408         | 2,039          | 20,369          |
| 預り金                | 1,046          | 986            | 60              |
| 前受金                | 13,747         | 12,526         | 1,221           |
| 賞与引当金              | 8,596          | 0              | 8,596           |
| 流動負債合計             | [45,796]       | [15,551]       | [30,245]        |
| 2. 固定負債            |                |                |                 |
| 退職給付引当金            | 71,651         | 83,880         | △ 12,229        |
| 固定負債合計             | [71,651]       | [83,880]       | [△ 12,229]      |
| <b>負債合計</b>        | <b>117,448</b> | <b>99,431</b>  | <b>18,016</b>   |
| <b>III. 正味財産の部</b> |                |                |                 |
| 1. 指定正味財産          |                |                |                 |
| 京都市出捐金             | 100,000        | 100,000        | 0               |
| 寄附金                | 100,000        | 100,000        | 0               |
| 指定正味財産合計           | [200,000]      | [200,000]      | [0]             |
| (うち基本財産への充当額)      | (100,000)      | (100,000)      | (0)             |
| (うち特定資産への充当額)      | (100,000)      | (100,000)      | (0)             |
| 2. 一般正味財産          |                |                |                 |
| 一般正味財産合計           | [58,649]       | [75,501]       | [△ 16,851]      |
| (うち特定資産への充当額)      | (0)            | (0)            | (0)             |
| <b>正味財産合計</b>      | <b>258,649</b> | <b>275,501</b> | <b>△ 16,851</b> |
| <b>負債及び正味財産合計</b>  | <b>376,097</b> | <b>374,932</b> | <b>1,165</b>    |

正味財産増減計算書

平成27年4月1日～平成28年3月31日

(単位：千円)

| 科 目            | 当年度      | 前年度     | 増減       |
|----------------|----------|---------|----------|
| I. 一般正味財産増減の部  |          |         |          |
| 1. 経常増減の部      |          |         |          |
| (1) 経常収益       |          |         |          |
| 基本財産運用益        | 1,262    | 7,752   | △ 6,490  |
| 特定資産運用益        | 2,963    | 8,051   | △ 5,088  |
| 事業収益           | 247,115  | 243,061 | 4,054    |
| 受取補助金等         | 15,945   | 18,172  | △ 2,227  |
| 受取寄附金          | 3,334    | 1,437   | 1,897    |
| 雑収益            | 271      | 1,248   | △ 977    |
| 委託料収益          | 5,331    | 5,131   | 200      |
| 経常収益計          | 276,221  | 284,852 | △ 8,631  |
| (2) 経常費用       |          |         |          |
| 事業費            | 277,131  | 269,651 | 7,480    |
| 管理費            | 15,941   | 9,844   | 6,096    |
| 経常費用計          | 293,072  | 279,495 | 13,577   |
| 当期経常増減額        | △ 16,851 | 5,357   | △ 22,208 |
| 2. 経常外増減の部     |          |         |          |
| (1) 経常外収益      |          |         |          |
| 経常外収益計         | 0        | 0       | 0        |
| (2) 経常外費用      |          |         |          |
| 固定資産除却損        | 0        | 88      | △ 88     |
| 経常外費用計         | 0        | 88      | △ 88     |
| 当期経常外増減額       | 0        | △ 88    | 88       |
| 当期一般正味財産増減額    | △ 16,851 | 5,269   | △ 22,120 |
| 一般正味財産期首残高     | 75,501   | 70,232  | 5,269    |
| 一般正味財産期末残高     | 58,649   | 75,501  | △ 16,851 |
| II. 指定正味財産増減の部 |          |         |          |
| 受取寄附金          | 1,548    | 0       | 1,548    |
| 一般正味財産への振替額    | △ 1,548  | 0       | △ 1,548  |
| 当期指定正味財産増減額    | 0        | 0       | 0        |
| 指定正味財産期首残高     | 200,000  | 200,000 | 0        |
| 指定正味財産期末残高     | 200,000  | 200,000 | 0        |
| III. 正味財産期末残高  | 258,649  | 275,501 | △ 16,851 |

## 2 平成 28 年度事業計画

### (1) 事業概要

#### ア 市民への情報提供, 相談事業

- (ア) 情報サービス関連
- (イ) 図書・資料室の運営
- (ウ) 相談関連

#### イ 国際交流団体等との連携事業

- (ア) 京都国際交流団体情報ネットワーク
- (イ) 共催事業・後援事業
- (ウ) 企業等コラボ事業
- (エ) 東日本大震災被災者支援事業

#### ウ 共生社会を促進していくための担い手育成事業

- (ア) 国際交流活動グループ育成支援事業「COSMOS」
- (イ) ボランティア活動育成事業
- (ウ) インターン受入事業
- (エ) 社会見学受入事業
- (オ) ボランティアによる日本語教室支援

#### エ 異文化理解・多文化共生社会への促進事業

- (ア) 異文化理解・多文化共生社会を促進するためのフォーラム・セミナー等  
フォーラム「チョゴリときもの」
- (イ) 異文化理解を促進するための交流活動
  - a kokoka オープンデイ
  - b 子どものための国際理解教育協働促進事業 国際理解プログラム「PICNIK」
  - c 開発教育入門セミナー
  - d 国際理解教材の貸出
  - e 京都市国際文化市民交流促進サポート事業
  - f 世界の絵本展
  - g KYOTO・ふれあい講座「はじめてのお茶」
  - h やさしい日本語（初心者向け日本語学習講座）
- (ウ) 多文化共生社会へのまちづくり
  - a 医療通訳派遣事業
  - b コリアンサロン「めあり」
  - c 外国人のための住宅支援事業
  - d 外国籍市民行政サービス利用等通訳・相談事業
  - e 災害時における外国籍市民支援（地震・緊急時行動マニュアルの発行, 避難所訓練の実施, 多言語便利情報の運営, 「京都市総合防災訓練」への参加）
  - f 多文化コミュニティ協働事業
  - g グローバル婚活 koko コン
  - h 区民体育祭への参加

#### オ 留学生との協働, 留学生への支援, 留学生との交流事業

- (ア) 京都地域留学生交流推進協議会への参画
- (イ) 京都市外国人留学生国民健康保険料補助事業
- (ウ) 留学生就職支援事業
- (エ) 外国人歓迎会
- (オ) 張鳳俊奨学基金奨学金支給事業
- (カ) 留学生優待プログラム
- (キ) 来日直後の留学生支援「ウエルカムパッケージ」

カ 広報, 出版, 広告事業

(ア) 広報, 出版関係

(イ) 広告関係

キ 姉妹都市コーナー・展示室の運営及び姉妹都市関連事業

「アートが繋ぐ国際交流! 展示室リニューアルプロジェクト達成記念合同展覧会～」

ク 京都市国際交流会館の運営

(ア) 施設管理及び貸出施設の運営

(イ) 京都市国際交流会館の前庭の活用

(ウ) 団体事務室の入居団体及びレストランとの連携

(エ) 岡崎魅力づくり推進協議会への参画

(2) 予算

正味財産増減予算書

平成28年4月1日～平成29年3月31日

(単位: 千円)

| 科 目             | 当年度      | 前年度      | 増減       |
|-----------------|----------|----------|----------|
| I. 一般正味財産増減の部   |          |          |          |
| 1. 経常増減の部       |          |          |          |
| (1) 経常収益        |          |          |          |
| 基本財産運用益         | 2,000    | 2,000    | 0        |
| 特定資産運用益         | 4,200    | 4,200    | 0        |
| 事業収益            | 248,599  | 247,434  | 1,165    |
| 受取補助金等          | 20,960   | 20,687   | 273      |
| 受取寄附金           | 3,013    | 2,863    | 150      |
| 委託料収益           | 8,216    | 5,116    | 3,100    |
| 雑収益             | 202      | 202      | 0        |
| 経常収益計           | 287,190  | 282,502  | 4,688    |
| (2) 経常費用        |          |          |          |
| 事業費             | 293,460  | 293,073  | 387      |
| 管理費             | 12,894   | 10,669   | 2,225    |
| 経常費用計           | 306,354  | 303,742  | 2,612    |
| 当期経常増減額         | △ 19,164 | △ 21,240 | 2,076    |
| 2. 経常外増減の部      |          |          |          |
| (1) 経常外収益       |          |          |          |
| 経常外収益計          | 0        | 0        | 0        |
| (2) 経常外費用       |          |          |          |
| 経常外費用計          | 0        | 0        | 0        |
| 当期経常外増減額        | 0        | 0        | 0        |
| 当期一般財産増減額       | △ 19,164 | △ 21,240 | 2,076    |
| 一般正味財産期首残高      | 57,548   | 86,797   | △ 29,249 |
| 一般正味財産期末残高      | 38,384   | 65,557   | △ 27,173 |
| II. 指定正味財産増減額の部 |          |          |          |
| 当期指定正味財産増減額     | 0        | 0        | 0        |
| 指定正味財産期首残高      | 200,000  | 200,000  | 0        |
| 指定正味財産金末残高      | 200,000  | 200,000  | 0        |
| III. 正味財産期末残高   | 238,384  | 265,557  | △ 27,173 |

## (参考1) 財務状況の推移

(単位：千円)

|           |           | H25 (決算) | H26 (決算) | H27 (決算) | H28 (予算) |
|-----------|-----------|----------|----------|----------|----------|
| 正味財産増減計算書 | 経常収益      | 301,898  | 284,852  | 276,221  | 287,190  |
|           | 当期経常増減額   | 18,632   | 5,357    | △16,851  | △19,164  |
|           | 当期正味財産増減額 | 18,632   | 5,269    | △16,851  | △19,164  |
| 貸借対照表     | 総資産       | 354,608  | 374,932  | 376,097  |          |
|           | 総負債       | 84,377   | 99,431   | 117,448  |          |
|           | 正味財産      | 270,232  | 275,501  | 258,649  |          |

## (参考2) 京都市からの補助金等

(単位：千円)

|     |                            | H25 (決算)        | H26 (決算)        | H27 (決算)        | H28 (予算)        |
|-----|----------------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 委託料 | 京都市国際交流会館の管理運営 (指定管理)      | 197,742<br>(※1) | 203,392<br>(※1) | 191,986<br>(※1) | 191,986<br>(※1) |
|     | 行政通訳・相談事業                  | 2,400           | 2,470           | 2,470           |                 |
|     | 平和祈念事業                     | 500             | 515             | 515             |                 |
|     | 留学生優待プログラム                 | 2,000           | 1,646           | 1,646           |                 |
|     | 国際文化市民交流促進サポート事業           | 400             | 300             | 300             |                 |
|     | 乳幼児健診等への通訳派遣               | 863             | 1,069           | 1,126           |                 |
|     | 国際交流ボランティア促進               | 1,000           | 200             | 200             |                 |
|     | 来日直後の留学生を支援する「ウェルカム・パッケージ」 |                 |                 | 200             |                 |
| 補助金 | リユース食器利用促進助成金              | 100             | 100             | 116             | 500(※2)         |
|     | 京都市外国人留学生国民健康保険料補助事業       | 14,762          | 11,789          | 11,509          | 13,000          |
|     | koko 婚                     |                 | 82              |                 | 500(※3)         |
| その他 | 医療通訳派遣事業                   | 4,200           | 4,200           | 4,319           | 4,550           |

※1 一部利用料金制

※2 ごみ減量推進課所管助成金の平成28年度予算総額

※3 男女共同参画推進課所管助成金の平成28年度予算総額



### 第3 経営評価結果

#### 1 所管局による経営状況の全般評価

|     |  |
|-----|--|
| 財務面 | <ul style="list-style-type: none"><li>平成 27 年度は、当期経常増減額が 16,851 千円の赤字になった。これは、資産の運用益の減収、賞与引当金の計上開始、職員の退職金支払いによる経費増によるものが大きい。</li><li>一方、クラウドファンディングの利用や協賛金を積極的に獲得するための活動を展開したほか、寄付金の税額控除方式への転換など収入拡大に対する動きは大いに評価したい。</li></ul> |
| 事業面 | <ul style="list-style-type: none"><li>企業との協業関係を積極的に進めた結果、7 件もの新たな事業を展開し、京都市国際交流会館への来場者数の大幅な増加にもつなげることができたことは大いに評価したい。</li><li>共生社会を促進するための担い手としてボランティアの育成を推進した結果、ボランティアによる自主企画や参加イベントが増え、地域社会の国際化に大いに貢献している。</li></ul>         |

#### 2 外郭団体総合調整会議による評価コメント

|     |  |
|-----|--|
| 財務面 | <ul style="list-style-type: none"><li>賞与引当金の計上は適切な会計処理の導入で問題はない。しかし、京都市からの委託料が依然として大きく、資産運用益に頼らず新たな自主財源の確保に努める必要がある。</li></ul> |
| 事業面 | <ul style="list-style-type: none"><li>積極的な事業展開による京都市国際交流会館への来場者の増加は評価できる。今後も魅力ある自主事業を展開していく必要がある。</li></ul>                    |